

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	さくら一む二十四軒		
○保護者評価実施期間	2024年9月15日		～ 2024年9月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	2024年9月15日		～ 2024年9月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2024年10月31日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	社会性を育むため、公共の場所への外出イベントを実施し、様々な体験を積める機会を提供しています。	本人の生き抜く力(自立)を育てることを目的とし、社会で必要となる力をスモールステップで習得していけるよう支援しています。具体的には目的の場所までの移動の際の交通ルールから、公共交通機関での移動、公共の場でのマナー等を習得できるよう支援しています。	子どもが主体的に考え、目的をもって活動できるように日頃から子ども達からの情報発信に耳を傾け、興味関心の範囲を広げていけるよう支援しています。
2	ひとりひとりの課題に合わせ、個別課題・個別活動の時間を設けて支援しています。経験豊富、専門性の高い職員が様々な視点で支援を検討し、実施していることで子ども成長につながっています。	短時間であっても、発達段階に合わせた関わりや支援ができるよう、職員間で情報共有をして支援しています。	本人が自信をもって取り組み、成功体験を積めるように集団活動でも、個々の役割や活動の難易度を設定して支援しています。また、職員のスキルアップ、関係機関連携を目的とした研修受講や地域の福祉協議会等へ参加しています。
3	保護者様との情報共有の為、SNSで日々の活動の様子を発信したり、親子参加型のイベントや参観日、保護者会を年に数回実施しています。日頃の様子を参観いただいたり、気軽にご相談いただける機会を提供しています。	利用時は連絡帳の他、送迎時にも今日の様子をお伝えしておりますが、より気軽に身近に感じていただけるような機会を提供することで、保護者様と一緒にお子様の成長を喜べる時間を共有させていただいています。	お仕事等で保護者様が時間の都合がつかない場合にも、オンライン等で情報を発信していく取組みを実施しています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	未就学児の割合が高い為、活動内容の工夫をしても十分に就学児に合わせた内容とならない場合があります。保護者様とも随時相談させていただき、発達段階に合った支援ができるよう努めていきます。	就学児童の個々の課題は、より個性が高くなるケースも少なくない為、短い時間でどのような支援ができるのか保護者様との情報共有をより強化していく必要があります。	ご家庭の事情もありますが、本人の発達支援を第一に考え、適切な支援ができるよう保護者様と相談の上支援を進めていきます。
2			
3			